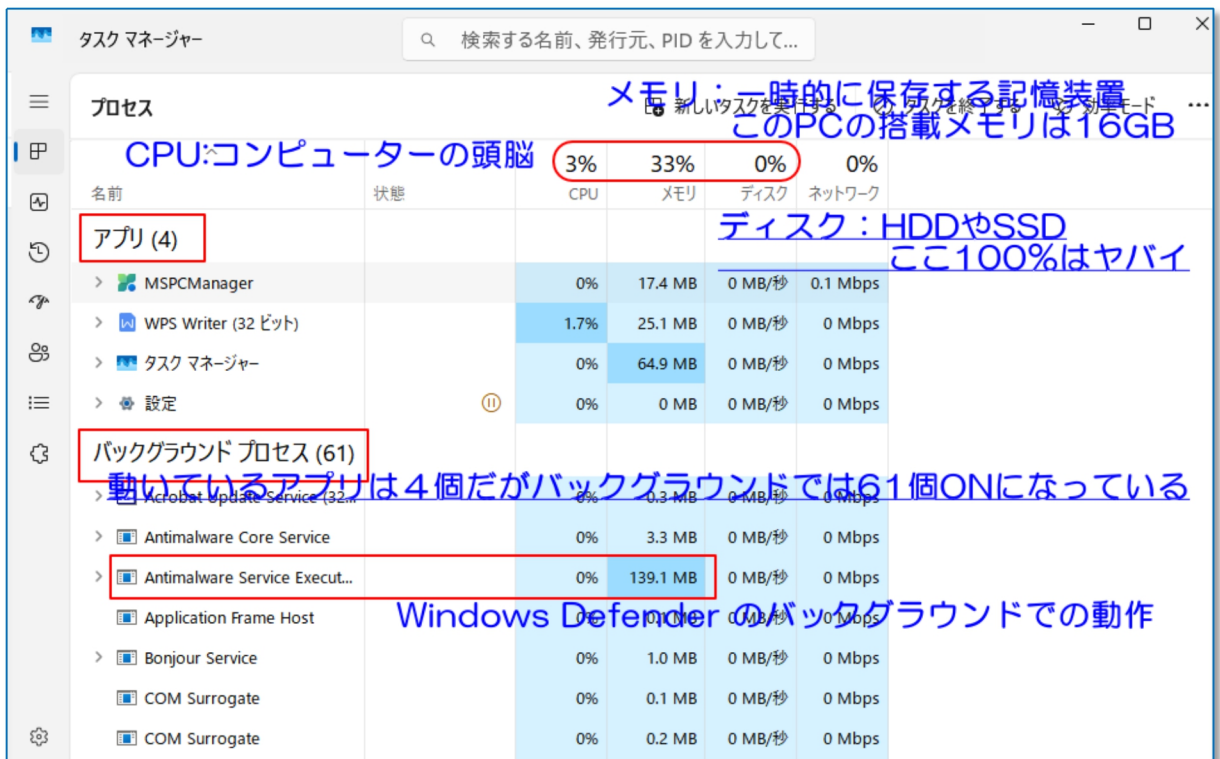


# パソコンの動きを良くする設定

パソコンが古くなってくると動きが鈍くなってくるものですが、新しいパソコンは高スペックであることから目立たないものの見栄えやアプリの早期立ち上げのために初期設定されているものがあり動きに影響を与えている項目があります。必要のないものはOFFにして快適にパソコンを使用しましょう！

## 1. パソコンへの負荷状態を知る

＊スタートの上で右クリック⇒タスクマネージャーをクリック



CPU・メモリ・ディスクの%から自分のPCの状態を理解すること。

## 2. 起動時立ち上がるアプリの数を最小にする

代表的なアプリはパソコン起動時に立ち上がる設定になっており、これが起動に時間がかかる原因の一つです。一般には10数個のアプリが立ち上がりますが、セキュリティソフト以外は全部OFFにしても問題はありません。

＊スタート⇒設定⇒アプリ⇒スタートアップ⇒セキュリティは「オン」



### 3. バックグラウンドで動くアプリの数を減らす

#### ①バックグラウンドで動くアプリを表示する

\* スタート ➡ 設定 ➡ アプリ ➡ インストールされているアプリ

バックグラウンドで動く対象になっているアプリ数は物凄い数です。win10 では可能なものを一括で OFF にする機能があったのですが win11 には無く、個別に OFF にする必要があります。対象になるものが余りにも多いので数を絞ると次のアプリです。

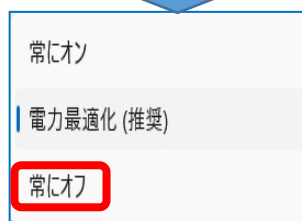
- Cortana
- Moicrosoft Store
- Microsoft Teams
- Microsoft Todo
- Microsoft フォト
- Solitaire & Casual Games
- Xbox、Xbox Game Bar
- カメラ
- ニュース
- ボイスレコーダー
- マップ
- メール/カレンダー
- 映画&テレビ
- 天気
- 付箋

## ②OFF にする

＊右端の横3点をクリック→詳細オプションをクリック

→バックグラウンド アプリのアクセス許可

→電力最適化（推奨） ▼をクリック→常にオフをクリック



＊尚、時間があれば「詳細オプション」が表示されるものは全部 OFF にしても弊害は発生しません。OFF にしてはいけないものは「詳細オプション」表示されないようになっています。

#### 4. 余分な機能を OFF にする

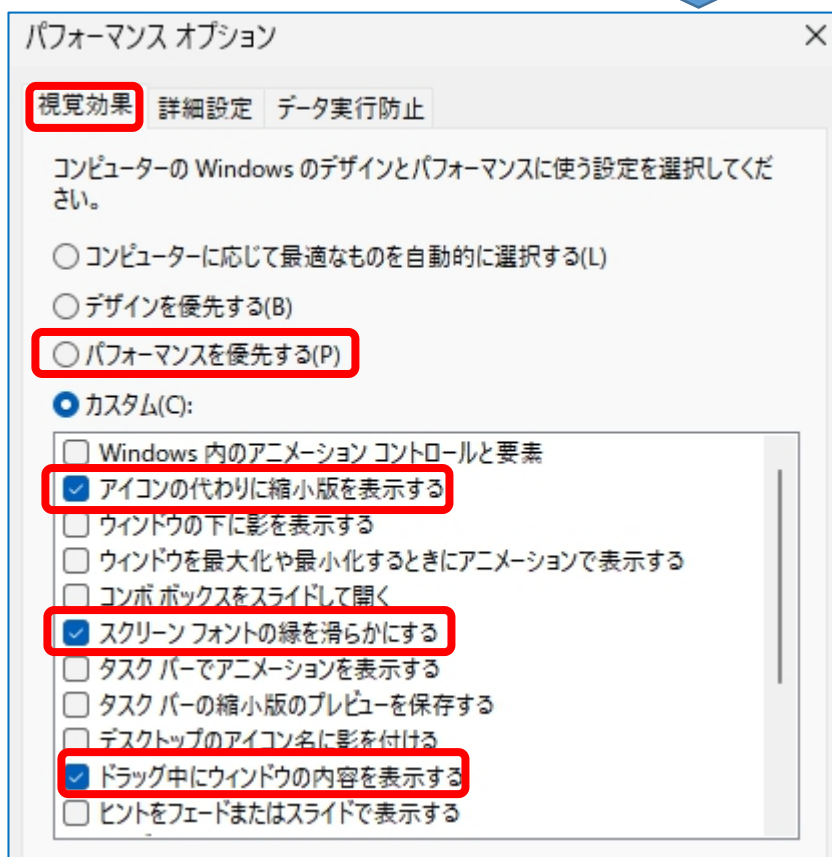
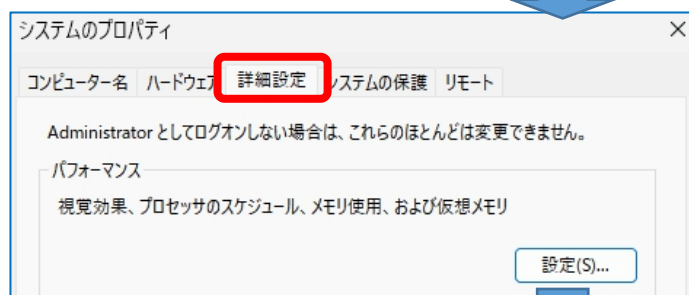
Win11 には見栄えを良くする「アニメーション」「透明効果」そして「視覚効果」が既定で ON になっています。意識しないと分からない表示ですから OFF にして負荷を減らします。

##### ① システムの視覚効果を限定する

\* スタート → 設定 → システム → バージョン情報 → システムの詳細設定  
バージョン情報は最下部に表示  
システムの詳細設定はこんなところに

関連リンク   ドメインまたはワークグループ   システムの保護   **システムの詳細設定**

既定では全部 ON になっているので下図3カ所を残して全部 OFF にする



## ②アニメーションを OFF にする

＊スタート→設定→アクセシビリティ→視聴効果



## ③透明効果を OFF にする

＊スタート→設定→個人用設定→色



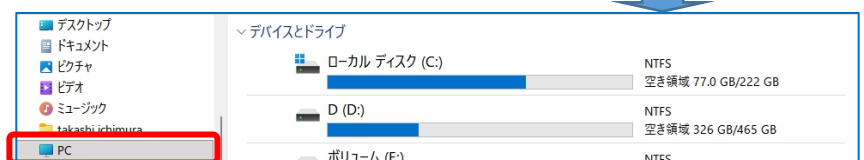
## 5. ディスクのクリーンアップ

ディスクはHDDやSSDのことでPC使用に伴ってゴミが溜まってくるのですが、通常ゴミだけでなくwindowsアップデートに使用したファイル等色んなものが自然と溜まってきてCドライブの容量を圧迫してきます。

①エクスプローラーをクリック（タスクバーの中のフォルダアイコン）

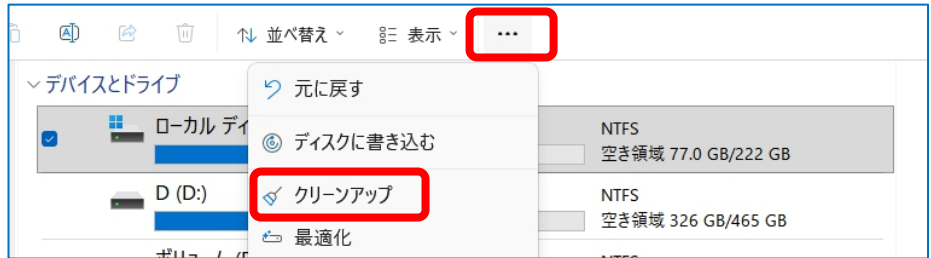


②PCを選択



③ローカルディスク (C:) を選択

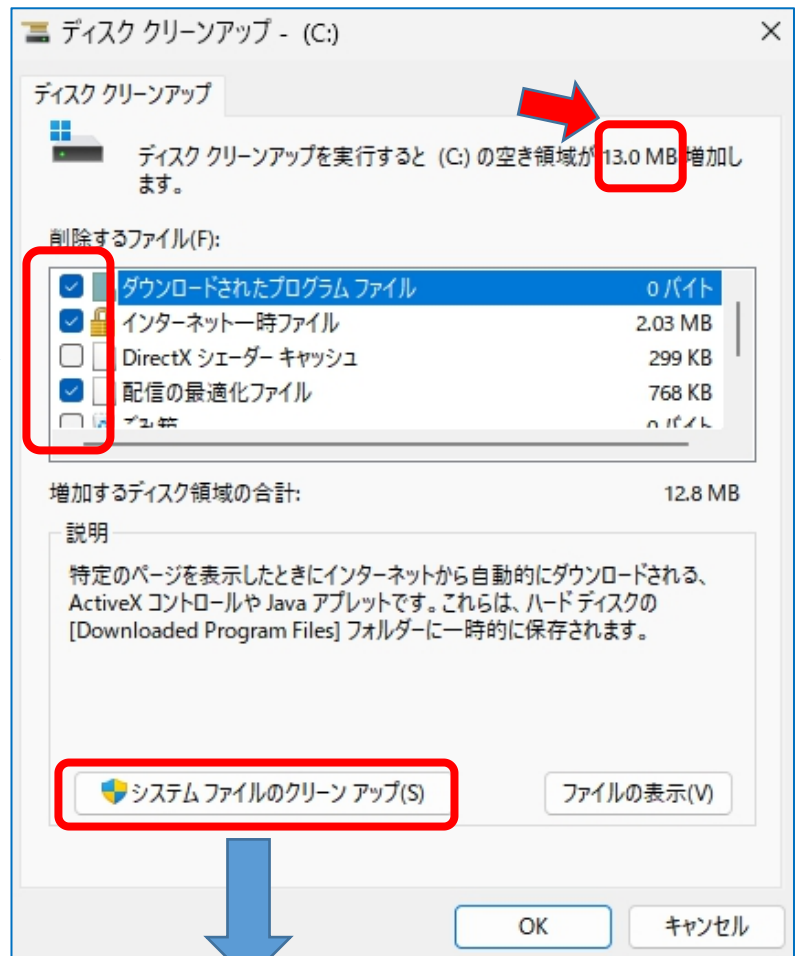
④横3点をクリック→クリーンアップをクリック



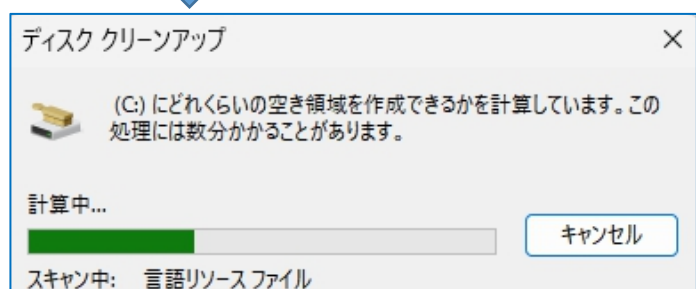
⑤ディスククリーンアップ画面が表示される

矢印部の数値が GB になっている場合にはクリーンアップ実行する

この部分の数  
値の多いもの  
を選択する

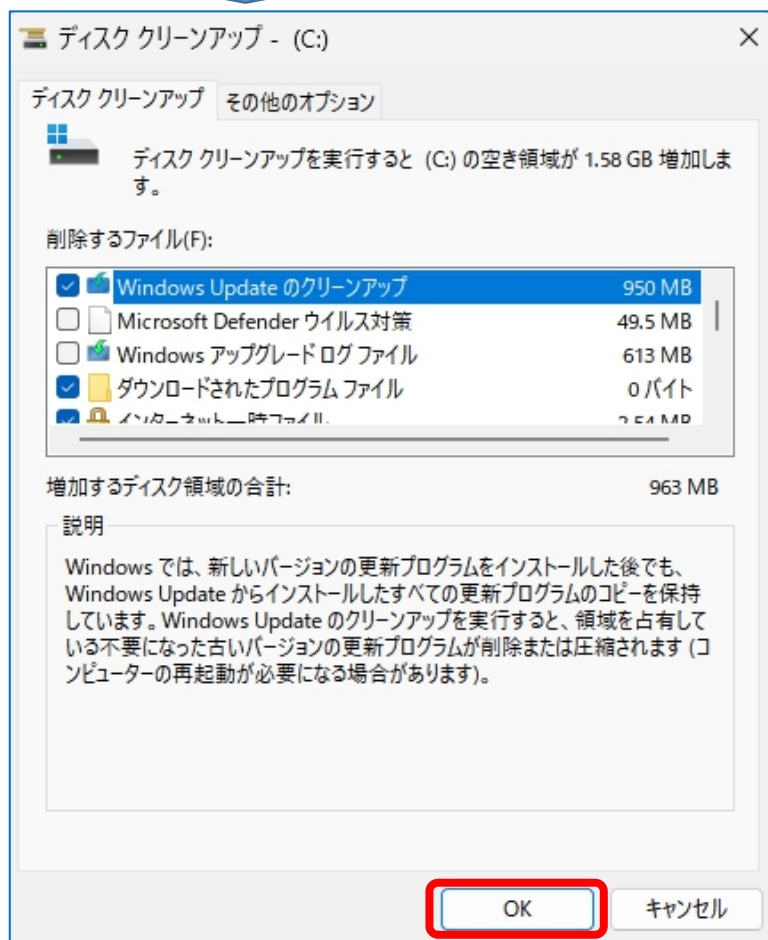


⑥クリック





1.58GB 増加と表示

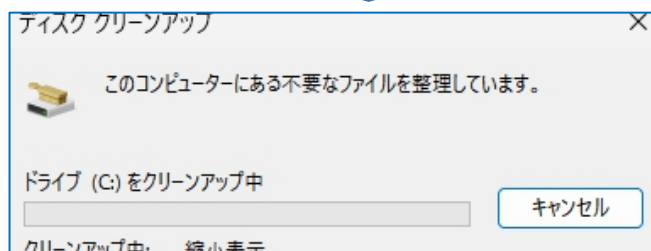
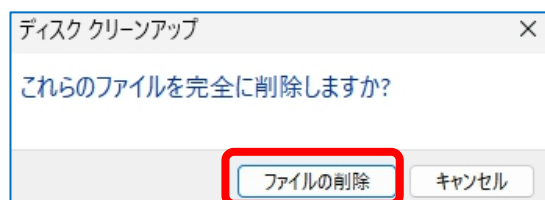


⑦OK

⑧ファイルの削除

大ボリューム削除の場合は  
時間が掛かることが  
あります！

画面消えれば完了



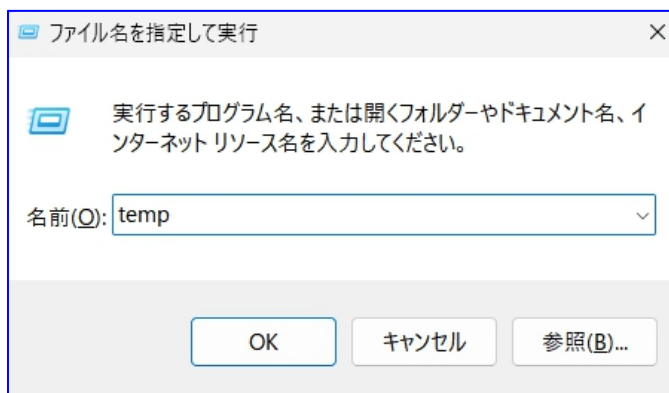
\*再起動して動きを確認！

## 6. temp フォルダを空にする

temp フォルダとは、windows やアプリケーションが作業中に一時的に作成するファイルを保存するためのフォルダで、temporary（一時的な）の略です。通常はプログラムの終了時に自動削除されるのですが、残り続けることがあります。これがディスク稼働%を高くしていることがあります。削除しても問題ないので時々空にすることが望ましい。

①Win+R キー

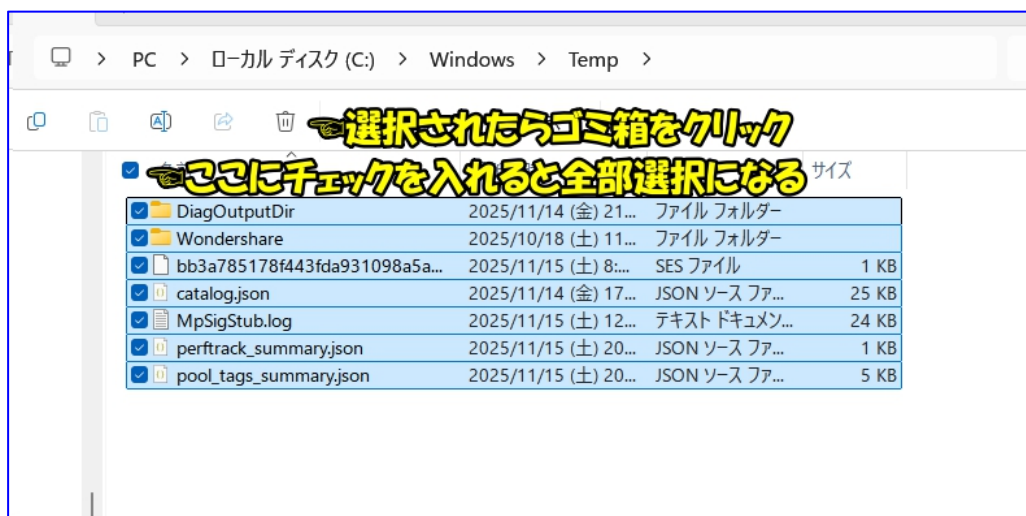
②『ファイル名を指定して実行』画面⇒temp 入力⇒OK



③C:\Windows\Temp 画面の□名前にチェックを入れる

④ゴミ箱をクリック

⑤完了



\*使用中の物は削除出来ないなので一つはのこります